



どんな数字だかわかりますか？

19回 172冊

今年度、「杜のくまさん」の読み聞かせ活動は、コロナ禍で中止になった回もありましたが、1学期6回、2学期7回、3学期6回の合計19回行うことが出来ました。内訳は、低学年10回、高学年9回でした。

ここで読まれた本の冊数は、総計172冊になりました。平均すると各学級で、約17冊ずつ、読まれたこととなります。

どの学年の子供達も、この読み聞かせの機会を楽しみに待ってくれ、とても楽しく、そしてじっくりと聴いてくれました。

先生方、そして保護者の皆さん、1年間ご協力、どうもありがとうございました。

学期	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回
1	5/30	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	
2	9/5	9/12	9/26	10/3	10/17	10/24	11/14
3	1/23	1/30	2/6	2/13	2/20	2/27	



今年の読み聞かせを終了し、校長先生と記念写真

【佐藤ボランティア】

- ・ 「あるへラジカ物語」 厳しい自然の中で動物の生きるという意味が伝わったかな？
- * 様々なジャンルに挑戦、毎回新しい発見がありました。さらに写真集で内容を深めてくださいました。

【吉田ボランティア】

- ・ 笑い声が漏れるなど話を楽しんでくれていることが伝わりました。「天国≠極楽」も理解してくれたかな。
- * 本当の関西弁を使って、テンポよくお話が進みます。手作りの椅子の上で、吉田ワールドが広がります。

【坂本ボランティア】

- ・ 「須川長之助」は水分出身の名誉町民、知ってもらいたいなという思いで読みました。伝わったかな？
- * 地域のお話、紙芝居や手遊び・ストーリーテリングが上手で子供を引き付けてくださいました！

【阿部ボランティア】

- ・ 表紙を見せてどんなお話？年老いたゾウをネズミがお世話する話！見事に言い当ててくれました。
- * 選ぶ絵本の写真がリアルで、子供たちの創造性を引き出し、ジャングルに連れて行きました。

【藤原ボランティア】

- ・ 私も大好きになった絵本で「絵本屋さん大賞」1位の本を紹介、子供たちと盛り上がりました。
- * ライオン、犬、ハクチョウなどの動物を題材に、独特の語り口や方言で引き付けてくださいました。

【門ノ沢ボランティア】

- ・ 6年生は、英単語をたくさん覚えていたので、はじめから一緒に楽しく読んでくれてよかったです。
- * 元英語教師の力を生かし、英語絵本で語り掛け、子供たちと英語の会話が魅力です。

読み聞かせボランティア募集（随時）

元気をもらえ楽しいですよ

令和5年度の読み聞かせは、大運動会終了後の最初の月曜日、5月29日(月)から開始の予定です。読み聞かせに興味・関心がある方は、気楽に下記事務局やボランティアの皆さんにお声をかけてください。経験がなくても、研修会をしていますし、町図書館やボランティアの皆様が相談・お手伝いをさせていただきます。まずは、一步を踏み出してみましよう！

【ボランティア申込・問合せ先】

紫波西学園学校運営協議会（西の杜小学校）
地域学校協働チーム